

一般国道 42 号 新宮紀宝道路

令和6年12月に熊 野川河口大橋を含む、 一般国道42号「新 宮紀宝道路」が開通 しました。

税」を活

用

L

た事業では、

して

ま

61

ります。三重県に対し

口大橋を含む、の悲願でありま

「新宮紀宝道路」が開通いた口大橋を含む、一般国道42号の悲願でありました熊野川河の悲願でありました熊野川河は、昨年12月7日に地域全体は、昨年2月7日に地域全体は、昨年2月7日に地域全体

「新宮紀宝道路」



水産振興

「浜の活力再生プラ ン」に基づき、漁業 者の所得向上や水産 資源の維持の取り組 みなどを進めていき

活力再生プラン」に基づき、令和5年度に策定した「浜の

水産振興に

つきまして

は、

漁業者のみ

なさまや関係機

議を重ね、事業の進捗を図った。引き続き関係機関との協て、引き続き関係機関との協な、引き続き関係機関との協な、引き続き関係機関との協ない。

営管理制度」に基づいた森林管理を移管していく「森林経として、行政や林業経営体に難となっている森林への対策 整備を実施してまい 譲与税」を活用 また、 [与税」を活用し、経営が困[から配分される「森林環境 「みえ森と緑の県民 の財源を基に 経営が困 ります。

などの支障木伐採をはじめ、接に関連する公園や通学路町民のみなさまの生活に密 でまいります。 林林整備などに関 を を目的とし「災害に強 取よ目的 組周ん辺

を基本目標に、

社会基盤整備

めてま

61

ります

心で快適に暮らせる町づくり

を申し上げます

したみなさま方に、

深く感謝

事業推進にご協力を賜りま

災害に強い安全・安

基盤整備事業に

つきま

の、利用者のみなさまが安小り、利用者のみなさまが安小ける1橋の橋梁修繕、31橋の点機・健全度診断業務および点検・健全度診断業務および点検・健全度診断業務および、大きでは、林道北桧杖浅里線の舗 本林林整備な、 まいります。 は、林道北桧杖浅里線の舗 だは、林道相原浅里線の舗 を工事、林道桐原浅里線の舗 は、林道・健全度診断業務および 点検・健全度診断業務および 「事を計画しております。」

事に着手し、 今後も、 してまい 早期完成に 林道 まいります。

めてまいります。して通行できる林道整備を

密にし、 業 を推進してま 早期完成に向け事、三重県と連携を

林業施策に 0 きましては、 き続き、三重県に対し要望り組みを行ってまいります。 り組みを行ってまいります。 で等の水産資源回復のため で等の水産資源回復のため の県営の藻場造成事業や浮 の県営の藻場造成事業や浮 の県営の藻場造成事業や浮

を進 しては、町の基

道城山5号泉)ー 他2路線の道路改良工事、町 他2路線の道路改良工事、町 道相野口永田線 修繕設計業務お 線の排水路改良工事、町道断業務、町道東堤谷線他15、町内41橋の点検・健全度 、鵜殿地区日高橋の橋梁修城山5号線の測量設計業2路線の道路改良工事、町しては、町道相野口永田線 鵜殿地区石橋の よび修繕工 橋梁

さら

なる利便性の

向

上

観

今回の開通は、

地域住民

光・経済活動の活性化や医療

は、引きなし、引きないでも、 わります「プレミ! 『商工会が発行・II さらに、 引き続き取り組んでまいても、町商工会と連携魅力アップ補助金」等に 品での消費な 数を2倍に しては、今和 令 和 大を促

平成 29 年から特産品 を中心とした「ローカ ル・トゥ・ローカル新 連携プロジェクト」を 青森県藤崎町と行い、 交流を深めています。

修企

対

す

る

業

ゃ

店舗改

ります。 また、

職説明会」の

開

「紀宝町

合同就

藤崎町との交流

生金、

生事業費補助金」、一金」、「空き店舗再金」、「空き店舗再



業がの困

合同就職説明会

町商工会では、人材 が不足し、採用が困 難となっている町内 企業の課題に対応す るため合同就職説明 会を開催しました。

を推進

り起こし

進してまいり

さま

らなる寄附額拡大などを行うことに 利子の側よへの側 和 7 の影響により、 してま 7年度も継続 難になっ 一融雇 面 一部補助問題 事業者 規 がります。 いります。 以模事業者のみな が模事業者のみな が関を受けた場 があるな 7 するた 域経済の活性化を目的に一民のみなさまへの支援と騰等の影響を受けている 6年度におきましては 0 販売を行ってまい 宝プレミアム 青森県藤崎町との地域 達携プロジェクト -カルtoローカル のイ みのれ プレミアム商品券」の 例の活性化を目的に「紀 みなさまへの支援と地 の影響を受けている町 つきましては、

たしました。 今後も、 \Box

所信表明 2025 Kiho Town

kiho Town カルtoローカル カルtoローカル クト」の旗印の クト」の旗印のイベントや直売所での 物産販売、お互いの特産品を活用した新商品の開発を進め、行政間だけでなく民間事業者同士での交流もさらに強化してまいります。

農業施策 農業施策に つきま

農家、農業委員、農地利用の利用方針について担い手将来の農業の在り方や農地農業の持続的発展に向け、 の発展に向け、 つきましては、

> 担い手対策につきながらサポート機化や農地の利用生強化や農地の利用生強化や農地の利用生産がありポート 農 業地域 利用集り支援事 々な課題 の確保を 機関と きまし ります

レミアム商品券」

に物産販売を実施

ベントにお

いて相

い 互

農業基盤整備につきましては、農業生産条件等が不ては、農業用用排水施設、農道や 農業用用排水施設、農道や 農業用用排水施設、農道や に実施することにより農業 に実施することにより農業 に実施することにより農業 中山間地域総合整備を一体的 中山間地域総合整備事業紀 中山間地域総合整備事業紀 中山間地域総合整備事業紀 中山間地域総合整備事業紀 コ 画変更の法手はの2事業、平見当 の2事業、平見当 平見池田 設

に支の連有て 解

ン、マイヤーレモン等につ きましては、引き続き販路 拡大や高品質化、6次産業 化に向けた取り組みを進め てまいります。

の貸し出しを行うこと 駆除補助金」の支給や、

山しを行うことによる。の支給や、箱罠

み に現なる

カ等の

地域間

き同堤改大

進捗する

の猟

会

もと、 友

の駆除に対し「有害鳥獣と、サル、イノシシ、シ会のみなさまのご協力

獣害対策に

0

きま

して

がある農地につきましては、めるとともに、農作物被害り有害個体の頭数減少に努 てまいります。 援を行い、被害 てまいり 有害個体の頭数減少に努 農作物被害

害防止対策をさらに進め本町の地域特性に適した門家からのご意見を踏ま ま 1 からのご意見を踏まて後も、先進地事例 進した被踏まえ、

美里地区地滑り対策につきましては、「県営治山事業」 において地すべり箇所の復 旧工事を進めていただいて おります。令和7年度にお では、町災害復旧事業」

通効果があり、この道路がワークの構築など、様々な生時における広域交通ネッ 「命の道」であると期待 お 地域の発展に大きく寄与 のると期待して 大きく寄与する など、様々な開 ッ

ります。
事、町道東矢渕線他1路線の ・町道東矢渕線他1路線の ・大面対策工事を実施してまい ・大面対策工事を実施してまい ・大面対策工事を実施してまい

に進を図ってまいります。 と、さらなる事業 と、さらなる事業 と、さらなる事業 に進を図ってまいます。 に変更し、早期 と、さらなる事業 と、さらなる事業 に進を図ってまいります。 に進生を回じ、本 のもと、さらなる事業 に進を図ってまいります。 方「紀宝熊野道路」につきま 開通区間である一般国道42 近畿自動車道紀勢線の未

新

てま

ります

議を重ね、事業の進捗を図

「新宮川· 整 お道対 掘 策整備 河川事業に 掘削等を実施いただいて衆として、引き続き、河盤備による浸水被害軽減備計画」に基づき、ハー きま して

上上からは「新宮市へのア クセスがよくなった」、「交通 量が分散され新宮市内の渋滞 ただいており、開通の効果を ただいており、開通の効果を

は、道路事業でよりできまして 宝線浅里バイパス整備をはじ 道路事業では県道小船紀

や南海トラフ地震等の災害発る緊急医療活動の支援、台風機関への搬送時間の短縮によ

重県と農業者

61

たし

ま

しても、

がを密に

のよう取り組んでま にし、円滑に事業が 展業者の方々との連

が予定されております